



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月28日

上場会社名 神東塗料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高沢 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 企画・経理室部長 (氏名) 森 友宏 (TEL) 06-6429-6264
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,294	△12.0	47	△90.1	118	△81.1	802	111.1
2020年3月期第3四半期	17,387	2.7	478	△3.3	628	4.9	379	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 748百万円(67.9%) 2020年3月期第3四半期 445百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	25.90	—
2020年3月期第3四半期	12.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	34,822	18,078	49.6	557.33
2020年3月期	35,386	17,514	47.3	539.82

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,264百万円 2020年3月期 16,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△6.8	50	△91.6	150	△80.3	700	32.5	22.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	31,000,000株	2020年3月期	31,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	22,861株	2020年3月期	22,861株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	30,977,139株	2020年3月期3Q	30,977,139株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響により、個人消費、設備投資などが急激に減少するなどマイナス成長が続いております。5月の緊急事態宣言解除後は、感染者について小康状態が続き経済状態は徐々に持ち直しつつありましたが、昨年末から、再び新型コロナウイルス感染症の流行が拡大するなど予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新型コロナウイルス感染防止に留意しながら販売活動を展開するとともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,294百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。損益面では、営業利益は47百万円（前年同四半期比90.1%減）、経常利益は118百万円（前年同四半期比81.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、東京事業所の移転により旧事業所を売却したことによる固定資産売却益1,042百万円を計上したことにより、802百万円（前年同四半期比111.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料分野は、新型コロナウイルス感染症の影響による需要減から主要顧客が減産しており、売上高は減少いたしました。

工業用電着塗料分野は、住宅建材、鋼製家具、電気機器向けなどの出荷が新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込み、売上高は減少いたしました。

粉体塗料分野は、水道資材向けなどが堅調に推移したものの、主力の鋼製家具、車両関連向けが新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、売上高は減少いたしました。

工業用塗料分野は、主力の形鋼向け出荷は生産稼働が回復傾向にあり、また工作機械向けは中国向け出荷が堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響で復調しきれず、売上高は減少いたしました。

建築塗料分野は、新型コロナウイルス感染症による需要減の影響が続いており、売上高は減少いたしました。

防食塗料分野は、公共工事向けの橋梁メンテナンスが好調だったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により民間工事向け・新設向け物件の工事受注が減少し、売上高は減少いたしました。

道路施設用塗料分野は、新型コロナウイルス感染症の影響で低調に推移していたものの、10月以降好天が続く、工事受注が伸長したため、主力のすべり止め材、溶融材が好調で、売上高は前年並みとなりました。

軌道材料製品分野は、整備新幹線向け出荷が堅調に推移した他、道床安定剤の出荷増などにより、売上高は増加いたしました。

自動車用塗料分野は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復しつつあるものの、主力顧客の減産により、売上高は減少いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は13,823百万円（前年同四半期比13.7%減）、経常利益は115百万円（前年同四半期比81.1%減）となりました。

(化成品事業)

受託生産している化成品事業の売上高は1,470百万円（前年同四半期比7.3%増）、経常利益は2百万円（前年同四半期比80.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が730百万円、電子記録債権が170百万円、受取手形及び売掛金が217百万円増加し、有形固定資産が1,330百万円減少したこと等により、34,822百万円（前連結会計年度末比563百万円減）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ電子記録債務が362百万円増加し、短期借入金が1,052百万円、長期借入金が333百万円、未払法人税等が94百万円減少したこと等により、16,743百万円(前連結会計年度末比1,128百万円減)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産(非支配株主持分を含む)は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が136百万円、土地再評価差額金が511百万円増加したこと等により、18,078百万円(前連結会計年度末比564百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の連結業績予想につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,165	3,895
受取手形及び売掛金	5,759	5,977
電子記録債権	1,195	1,365
商品及び製品	2,014	1,892
原材料及び貯蔵品	670	635
その他	252	225
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	13,047	13,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,113	1,965
機械装置及び運搬具（純額）	1,054	1,049
土地	15,803	14,586
その他（純額）	304	343
有形固定資産合計	19,276	17,946
無形固定資産	343	234
投資その他の資産		
投資有価証券	1,873	1,815
その他	847	846
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,719	2,661
固定資産合計	22,339	20,842
資産合計	35,386	34,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,262	4,401
電子記録債務	1,009	1,371
短期借入金	3,583	2,530
未払法人税等	125	31
賞与引当金	265	124
役員賞与引当金	11	9
その他	730	730
流動負債合計	9,987	9,199
固定負債		
長期借入金	1,590	1,257
再評価に係る繰延税金負債	3,910	3,910
役員退職慰労引当金	8	9
退職給付に係る負債	1,763	1,821
その他	611	544
固定負債合計	7,884	7,543
負債合計	17,872	16,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	5,818	5,954
自己株式	△4	△4
株主資本合計	8,654	8,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	140
土地再評価差額金	7,929	8,440
為替換算調整勘定	5	△124
退職給付に係る調整累計額	15	17
その他の包括利益累計額合計	8,067	8,473
非支配株主持分	791	814
純資産合計	17,514	18,078
負債純資産合計	35,386	34,822

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	17,387	15,294
売上原価	13,982	12,476
売上総利益	3,405	2,817
販売費及び一般管理費		
発送費	446	386
広告宣伝費及び販売促進費	77	47
従業員給料及び手当	869	869
賞与引当金繰入額	54	54
退職給付費用	50	51
減価償却費	94	106
試験研究費	185	176
その他	1,148	1,078
販売費及び一般管理費合計	2,926	2,770
営業利益	478	47
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	17
受取賃貸料	17	15
持分法による投資利益	114	29
その他	6	18
営業外収益合計	162	80
営業外費用		
支払利息	6	5
支払補償費	3	2
その他	2	0
営業外費用合計	12	8
経常利益	628	118
特別利益		
固定資産売却益	—	1,042
特別利益合計	—	1,042
特別損失		
固定資産除却損	1	4
減損損失	—	157
特別損失合計	1	161
税金等調整前四半期純利益	626	999
法人税等	181	144
四半期純利益	445	854
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	379	802
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	52

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	28
為替換算調整勘定	△2	△87
退職給付に係る調整額	0	1
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△49
その他の包括利益合計	0	△106
四半期包括利益	445	748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388	697
非支配株主に係る四半期包括利益	57	51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	16,016	1,370	17,387	17,387
セグメント利益	613	14	628	628

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	628
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	628

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	13,823	1,470	15,294	15,294
セグメント利益	115	2	118	118

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	118
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	118

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

塗料事業セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間において、157百万円であります。